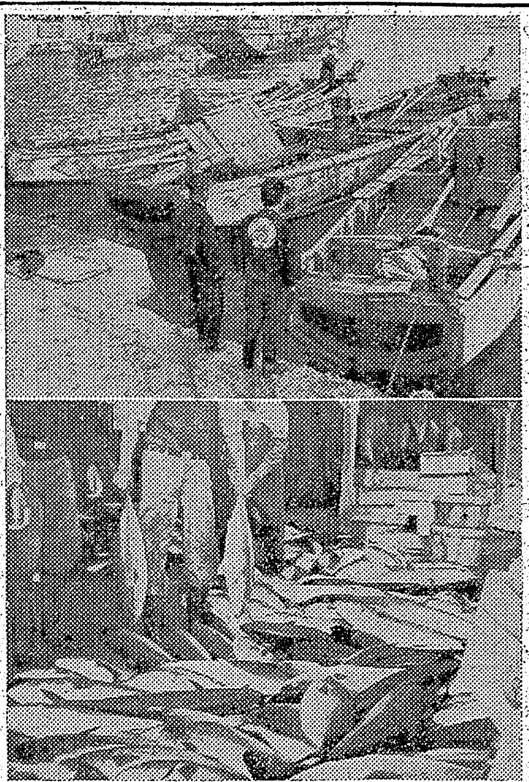
夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人　田原登

三菱ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

ブリの大漁で沸く
復活した豊間大敷網



十年ぶりに復活した豊間大敷網では一網三百万円の寒ブリの大漁で沸立っている－東京都千代田区丸の内大洋漁業株式会社では豊間漁協組と共同経営で二千万円を投じ去る四日十年ぶりに網入れを行つたところ予想した通り南下中のブリの大群が十日以来溢れはじめ十日は四千貫、十一日はブリの大群が網に入つたものの出荷先の東京市場が電休のためそのまゝ網を揚げずに一晩見送り十二日朝網を起したところ六千貫のブリが漁獲、同町のトラックを動員して東京へ出荷した、相場は東京市場で決めるため地元ではまだはつきりした値段を掴めないが貫当り高値六百円、安値五百円と見られているため十日は安値で換算しても二百万円、十二日は三百万円計五百万円の荒稼ぎとなつたわけ、水揚げされた寒ブリは一尾平均二貫匁もある大きな魚体で一尾毎に包装紙に包み鱗も鮮かに豊間漁場と書いた特製の木箱へ四尾宛揃えて氷と共に運搬している

この大敷網は灯台で有名な塩屋崎から東南東三千七百米沖に張つたもので漁師五十名が五隻の作業船に乗込み朝夕の二回、豊漁のときは層網を加えて三回操業している、水温もようやく寒ブリの適温に降下しているのでこれから一カ月来は正月用として京浜地区の需要が多いブリの本格的な水揚げが始まるものと大いに期待されている

一方地元の人達も十年ぶりに見るブリの大漁に眼を輝かせ漁港が不完全のためサンマ船の入港が出来ず寂れるばかりの魚市場へ眼もまぶしいようなブリの山が築かれたので往年の大漁景気が来そうだと大喜び、関係者も三百万円（六千貫）のこの漁況があと十日も続けば寒ブリの当り年になると鼻息の荒い算盤をはじいている

（写真は上から漁港に帰つた作業船と眼もまぶしいような寒ブリの山）

茨城地區もストに突入

磐炭労の第三波ストは十一日の福島地区に変つた十三日一番方（午前六時）から茨城地区七炭鉱八組合（スト突入人員三千名）が二十四時間ストに突入した、減炭は二千五百屯を余想されている

無期ストは不可避？
きよう十二回團交開く

磐炭労では十二日午後三時から平市労働会館に最高戦術委員会を開き、十四日からの無期ストに備えての万全の策を練つたが、十三日午後二時から東部鉱連と第十二回団交を開き労使ともに局面打開のため積極的に交渉を推進した、磐炭労猪狩事務局長談

きようの団交で連盟は全面的に譲歩するとは考えられないのであすからの無期ストはさけられないだろう

植田教委會
あす初會議

植田町教育委員会では十三日午前十時から役場会議室で町理事者と共に初の会議を開き委員会の運営方法について審議する、内容は

一、教員の懲罰について
一、公民館審議委員選任について
一、教育委員会の事務担当者選任について

尚教育委員会の事務局長は明年三月一日一杯まで吉田助役が其の衝に当ることに、又総務は役場庶務主任岡田実、学務は公民館主事生駒

きよう八時間電源スト
家庭に二時間の緊急停電

賃金値上げ要求斗争中の電産労組平分会では中央指令で十三日午前八時から八時間にわたる第九波電源ストを実施した、参加発電所は大利第一、大利第二、夏井川第三、木戸川第三の四個所でいずれも運転は停止、これによる減電は三千八百七十二キロワットだつた、なお平営業所では東北地方の渇水期のため十三日午前七時半から同十時までの二時間半にわたり一般家庭に対し緊急停電を行つた

平営業所清水庶務課長談＝現在渇水のため会社は止むを得ず緊急停電を行つた、電力事情は十三日現在平年出力の九十四・八%、電圧も一般が四十八・二サイクルと低下しておりストには無関係の別個の観点から中央指令により行つたもので停電によつて特に被害のあるパン業、菓子業、牛乳業などへは事前通告している

平年並の氣温
十一、二月の天氣豫想

小名浜測候所では十一月の平均気温は平年並の見込みだと十日十一、十二両月の長期天候予想を次の通り発表した

【十一月】▼気温　こゝ数日はやゝ低温が続く見込みだが中旬（平年十度）は大体高温、下旬（平年八度四分）は時々低温が現れ月平均では平年並（十度一分）▼降水量は幾らか多目の見込み（平年百三・二ミリ）

【十二月】▼気温、時々やゝ強い低温が現われることもあるが月平均では低目、平年気温は四度九分▼降水量、平年並（五十三・八ミリ）が多少多目の見込み

行事決る
湯本公民館

湯本町公民館主催の青年学級では十二日演劇、音楽、科学クラブの年間特別教育活動につき協議した結果次の通り研究教科をきめた

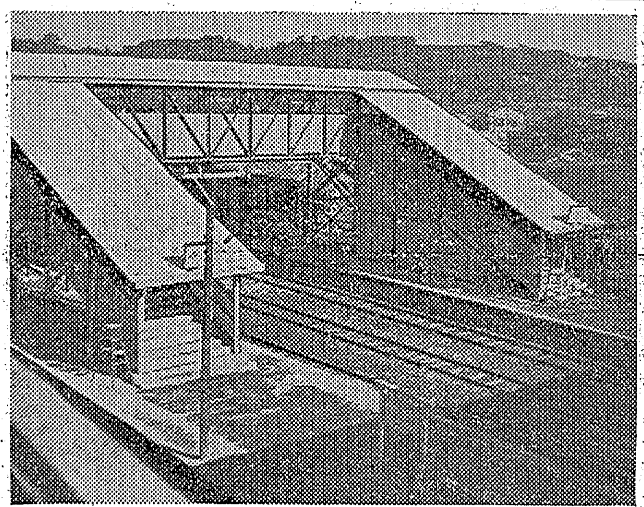
▼演劇　十一月発表会（母の権利一幕）十二月クリスマス演劇発表会、一月演技について、三月メーキャップについて、三月研究発表会▼音楽、十一月発表会、十二月楽譜講義、音楽鑑賞演奏会、一月楽譜講義、発表会二月楽譜講義、三月鑑賞会▼科学、十一月電気ラジオの基礎知識、十二月真空管、一月受信機と回路、二月受信機の設計と回路、三月受信機の調整と修理

十一月行事決る
内郷町公民館

内郷町公民館では十一日午後一時から公民館に運営審議委員会を開き、十一月行事につき協議、十四日午後十二時半から時局講演会（浅野記念館）十七日午後二時から青少年補導座談会（公民館）を開くほかあんま講習会、青年弁論大会を行うことになつた

東北電力二階燒く
烈風中で大騒ぎ

十三日午後二時十分ごろ東北電力平営業所二階西方から発火、折からの西北の烈風にあおられて火は見る〱燃え拡がり平消防団必死の防火作業に従事した結果二時半ごろまでに二階の大半を焼き間もなく鎮火した、同二階は電産労組事務所隣りの医務室から出火したものと見ている、同室のカマドの火の加熱らしいといつている損害五百万円の見込み



植田驛跨線橋
普通の倍幅

植田駅の新設跨線橋は十二日落成式を挙げ十三日から一般の使用に供した、この橋巾は従来の橋より倍もあり多数をのみこむので乗降客の混雑は相当緩和される、なお植田駅庁舎は明治卅年に建てられ常磐線沿線では一番古い駅であり現在の庁舎の東側五百平方米の敷地買收が表面化して来ているので近いうちに新植田駅が実現出来るのではないかと予想されている

（写真は新設の植田駅跨線橋）

鮫川開發で
座談會開く

県総合開発局若月次長ら一行七名の鮫川開発調査班は十三日来平し午後一時から石城地方事務所会議室で鮫川水域の関係十七カ町村長と膝を交え第一回水利調査打合せ会を開き、開発計画書につき種々検討し今後の方針を決めた

小名濱の火事

十二日午後零時四十分ごろ小名浜町上明神町三八水産加工業小野照夫さん（三三）方のサンマ加工場から出火、同工場（建坪十三坪）一棟とサンマ七百貫全焼した、現場は諏訪神社通りの人家の密集したところなので一時は大騒ぎを演じたが幸い白昼の出来ごとだつたので大事にいたらず消し止めた、原因は同地区署の調べではサンマ乾燥装置の過熱らしい、損害額二十五万円

天氣予報

十三日【今晩】北西の風晴時々くもりで山沿地方はシグれる【明日】北東の風朝のうちはれ、次第にくもつて来る、海上北西の風時々やゝ強く風波あるが特に沖合は注意を要す、明日は多少風波がある、なお海上強風特報はまだ発令中

月拂で家が建つ
建築の福音！
家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築、住宅は基より店舗、工場、増築、改装、修理の大小に拘らず御利用下さい、詳細は御来社願います
御結婚にはゼヒ月払証券御持参で！
平市大町三番地　電五八〇
日本建物株式會社
平營業所
（建設大臣登録ろ第692号）
取扱代理店
佐々木建設工業所
平市大町三（電五八〇）
株式会社三久デパート内
湯本町三函電一五〇
三〇三　一三一
募集
外務社員
本人履歴書持参下さい

カナリヤの輸出は當協會へ
輸出カナリヤの売買仲介をいたします
十一月二十二日審査会がありますから御参加下さい
平市五丁目荒木発動機製作所内電七六七
平輸出カナリヤ協會

塗料　顔料
各種ペンキ　ワニス　ラッカー　酒精ニス
各種エナメル　代用漆　接着剤　研磨紙
テープ　刷毛
（ペンキ　ニス類のハカリ売りいたします）
ダイヤ塗料商會
平市南町六七（平和通り）
電話（平）一三五一番

パチンコ機
中古品オール十五、二十本
安価にてお譲り致します
委細面談
小名浜町古港一五
福田屋

毎度有難とう御座います例年の通り
兎肉を始めました
百匁九十圓
諸鳥　鶏卵　川魚　兎肉
長谷川鶏肉店
平市白銀町大通り

自家工場独特の製品
結婚調度品と家具類豊富に取揃えました
▼箪笥▼洋服箪笥▼鏡台▼茶箪笥
▼戸棚▼本箱▼机▼椅子　其の他
大特価で奉仕致しますどうぞ店内を御自由に御覧下さい
丹野家具店
植田町本町　電話一〇一番

秋向き
紳士服と替ズボン
オーバー
ジャンバー
学生服
セーラー服
新柄多量入荷
平信販チケットを御利用下さい
越　藤越
衣類部

秋の紅葉と夏井川渓谷撮影大會
さくらフイルム愛用者優待
11月16日（日）
★集合場所　江田信号所前
★時間　午前九時（撮影開始）
★撮影場所　川前…江田
★指導者　小西六技術部　村井龍吉先生ほか
モデル　ミスさくら3名
申込先　平・石城写真材料店
主催　平・石城写真材料商組合
後援　磐城光画会　協賛小西六

江戸前壽司　おしるこ
割烹　小料理　和洋食　そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をゼヒ!!
出前迅速
奈加や
平才槌小路電395

市制施行十五周年 躍進の跡を見る

教育の今昔（下）

長谷川政

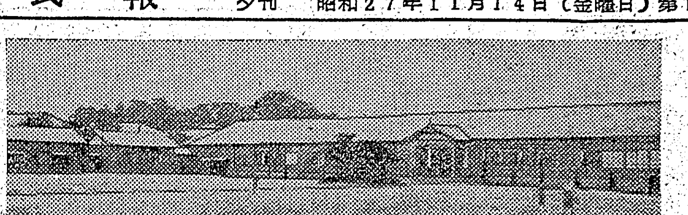
大正二年大和田豊吉氏が教員養成を目的として磐城佑賢学舎を大間門に開校、幾多の教員を送り出した。

県立平商業高等学校は大正二年町立の修業年限三カ年の商業補習学校として平一小校内に発足し、大正八年平商業学校と改称、田町に校舎を新築して移転したのが後磐中校舎跡に移転じ修業年限五年制となり昭和十二年今の地に移り県立に移管した、大正二年頃より五、六年頃迄は不況のためか各校共生徒募集には先生が牲ばきで奔走したもので其の後世界第一次戦を契機として上級学校進学は非常な上昇を示し忽ち入学難を来たした、小学校は児童の増加により第三小学校建築が計画され敷地を現在の三小の地と小太郎町方面とに分け相当論議をしたが終に現在地に昭和五年出来た、しかし児童の増加により四小は昭和十一年に字三崎地内に九千坪を買収して埋立工事を施した、処が平商校舎は腐朽甚だしいために四小敷地を之に充当したのである、依つて四小（後五小）の敷地は市営グランドに充用の見込みで買収した愛川地内の田と梅本地内の田とを交換してこれに充当し埋立てに着手した、昭和十二年六月一日平市が誕生当時一小、二小、三小の外に新に平窪小学校が四小となり、会併の年四小に講堂と外に三教室が新築し多年の要望が遂げられたので児童の喜びは一入深いものがあつた、支那事変ぼつ発更に太平洋戦争と発展するに及んで教育上には非常な変革を見工業教育振興のため県立平工業学校を建設五小敷地は平窪村との合併条件により、梅香町を選定し時局柄資材入手困難の際二階建二棟外に講堂を新築して昭和十八年四月小学校は方部別に通学区域を変更し各校男女共学として第二小学校が之に移転した、これによつて教育上又は位置的にも理想に近い学校網が出来た訳である、中等学校入学難は年々叫ばれ児童の向学心を充たさせたいと昭和十八年に元二小校舎に市立平高等女学校を創立し女子教育の充実を図り又青年訓練所は青年学校と改称し一小に併設され、更に男子商業学校は工業教育に重点を切替えられ女子の実業方面進出を要請され、昭和十七年市立平女子商業学校が旧磐中校舎に開校された。県立磐城農学校は旧青年学校舎に開校し、敷地を鎌田山に物色したが交渉が纒らないので、植田町に設立するようになつたのは惜しかつた、次に戦争の犠牲として佑賢学舎、青年学校、藤田女学校、平陽女学校等は学徒動員のため閉鎖せねばならなくなつたことは誠に気の毒であつた、戦災が内地に及んで市内も火災に見舞われ平工、平盲、平商、平一小、平女子商の各校は昭和二十年に焼失、或は倒壊の災害を受け一小渡辺校長、瓜田訓導、平盲校高木教諭の殉職者を出し、幾多の貴重な書籍、機械教材等を失つたことは誠に残念であつた。

かくて終戦を迎え昭和二十二年学制の大変革により平高等女学校は県立磐城高等女学校に平女子商業学校は平商業学校に夫々併合して県立となり、平盲学校は県立に移管し市立平青年学校は旧藤田学校舎にて授業していたが廃校となつた、又義務教育は九カ年に延長され従来の劃一教授より自学自習の教育方法に切替えられた。

市は此の対策として第一中学校を平高等女学校舎に第二中学校は二小校舎に収容して発足することゝした、一方戦災校の復興は戦後財政上或は物資不足を克服して急速に進められ一小、県立の商業、工業が建築され、二中は神谷と三中は飯野村と組合で建設することゝなり、敷地は各二村で提供し校舎を市で建築する条件で鎌田山、谷川瀬に各立派な校舎が建築されついで昭和二十五年両村合併により市立校となり現在小学校六、中学校三、学級数小学校一一六、中学校五八、小学校児童数五・〇七一、中学校生徒数二・七九〇を数え漸次設備内容の充実を図り義務教育の万全を期するようになつたことは慶祝に堪えない。

現在市内の教育機関としては伝統を誇る新装成つた磐城高等学校良妻賢母養成に名のある磐城女子高等学校、実業教育を主とする平商業高等学校、同じく産業人養成の平工業高等学校、働きつゝ学び得る平第二高等学校の県立五校の外に終戦後開校した洋裁学院七、産婆看護婦見習校一、私立幼稚園一があり夫々人材養成に努力し平和な文化国家建設を目途として邁進されていることは敬服に堪えない所で教育都市の前途を祝福して稿を終る。（市教育課長）


（写真爆弾で吹飛された平一小）

貯蓄に優秀成績

十五日 十八団体を表彰

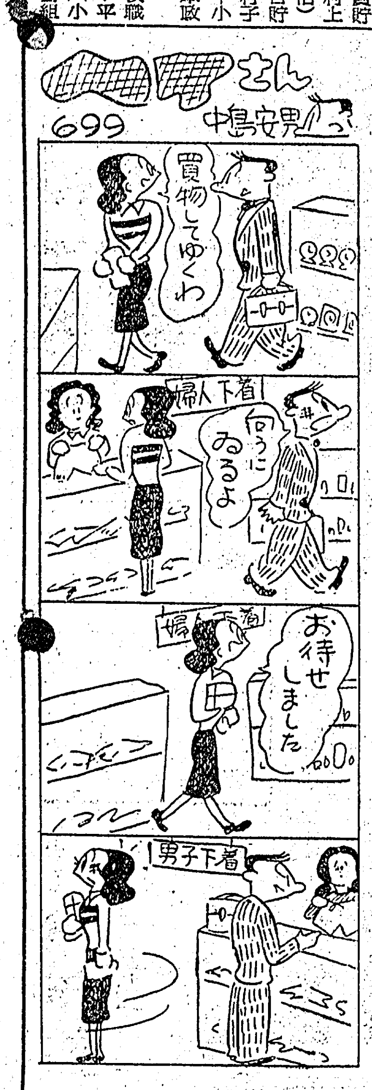
去月三十一日の『世界勤倹デー』を記念する優秀郵便貯金団体の表彰は先きに中央局から発表されたが、県関係の郵政省貯金局長賞並びに郵政局長賞の表彰式は来る十五日午前十一時半から平市公民館で加藤仙台郵政局長臨席のもとに挙行される、このうち石城郡関係は十八団体で次の通り（カツコ内は団体の責任者氏名）

◇貯金局長賞▼平市役所職員貯蓄組合（長谷川政）▼平市第一小学校職員児童貯金組合（佐藤トミ）▼内郷町内町小学校教員貯蓄組合（坂本明元）▼好間村上野原地区貯蓄組合（菊地忠治）▼好間村隅田川炭鉱労働組合貯金会（松本英男）▼下小川村子宝貯金組合（黒沢信将）▼下小川小学校職員貯蓄組合（松本政夫）

◇郵政局長賞▼平市第二小学校職員貯金組合（酒井スミ子）▼平市第三小学校職員貯蓄組合（小島幸子）▼平駅客貨車区貯蓄組合（鹿島康宏）▼石城地方事務所貯金組合（箱崎好文）▼湯本町辰の口隣組貯金組合（大和田一義）▼湯本町東町貯金組合（桜井広）▼磐城通運小名浜営業所貯蓄組合（坂本六郎）▼内郷町高坂小学校教員貯蓄組合（大和田祐之）▼古河好間炭鉱機電貯蓄組合（沖津政治）▼好間村松坂地区貯蓄組合（上野忠雄）▼小川村岡本ゴム会社貯金会（岡田昌司）

湯本駅に賊

十二日夜湯本駅構内に停車中の貨物列車の貨車の封印を破り大沼郡から同駅丸通に送付されて来た米俵の中から白米二斗（二千円相当）を盗んだ賊があり湯本地区署で犯人捜索中


さん
699
中島安男
買物してゆくわ
婦人下着
向うにゐるよ
婦人下着
お待せしました
男子下着

十五年を求刑

二人組の強盗強姦に

好間村中好間字八反田住居不定無職前科三犯中目初男（二五）千葉県市川市中山生れ住居不定無職前科三犯吉村昌一（三七）の両名にかかる強盗強姦被疑事件結審公判は十二日地裁平支部に青木裁判長ら三判事合議で開かれ中村検事から両名に懲役十五年が求刑された

両名は去る八月十八日午前一時ごろ平市才槌小路野口歌子さん方に侵入、家人をたゝき起しておどかしたが騒がれて未遂に終つたほか千葉県松戸市では十万七千五百三十円相当の強盗を働き、更に一件の婦女暴行をしたもの

はねられ重傷

内郷町綴字川原田四五日雇土工平沢誠（三三）は十二日午後七時半ごろ酔つぱらつて同町綴字沼尻地内をふらふらしているところを小名浜町岡小名磐城貨物小名浜出張所のトラツク＝運転手吉田清（二〇）＝にはねられ頭部に全治一カ月の重傷を受けた

医薬協に賊

被害五万円

平市一丁目平地方医薬品商業協同組合＝足立理義氏＝に十二日夜から十三日午前八時半ごろまでの間に賊が侵入、ペニシリン、仁丹など二十種類の薬品（五万円相当）を盗まれた、賊は塀を乗り越えて事務所の錠をドライバーでこじあけたもので同組合はこれで四回目の災難にあつている

土工鉄屑盗む

平市南白土土工斎藤国蔵（三五）は十月十八日午前五時半ごろ平市二丁目機械工具商草野敏さん（三八）方の鉄屑倉庫から前後三回にわたり鉄屑四十貫（三千六百円相当）を盗んだ疑いで十三日平市署から書類送検

ラジオ JOHQ JOHZ（14日）

前七・三五 皆さんの声
後六・四五 ラジオ文芸 俳句 黒木野雨
第2
後四・四〇 農業講座 ポリドールの今年の経験から

皆様に御満足を頂ける自信と確信を以つて専門の職人が不二屋独特のそばを御披露いたします
生そば うどん
ざるそば五〇円 天婦羅そば八〇円
もりかけ三〇円 その他各種
【出前迅速】
和洋料理 江戸前寿司 デパートお食事の 不二屋
平市世界館角 電886

婦人服はかみや
呉服と生地の店 かみや

南洋アピトン材のフローリング丸一木材
平・五丁目電二九〇 五五六

ゴム製品なら三倍とくする
弘進 三馬弘進
民族
丸高 平電649

なべ料理 天婦羅 大金

染物はナガオカ
平市南町 電六九四

○看護婦急派の御用命に応じます。
○家政婦も御利用の程を。
○電話307番。
○派出多忙につき看護婦 家政婦 急募致します。
平市南町
平看護婦家政婦斡旋所

金水

明るい社交室 三人

貸ふとん 新川町 スズキ（電四三）

預金と無尽
株式会社福島相互銀行
平市紺屋町 電131

よいメリヤス 平市門店会の店 中野洋品店

眼鏡専門 各眼科医指定
玉屋
平市二丁目 電910

産婦人科 平市向鍛田 松本医院

平駅前で いつ何時でもお食事の出来る店
トキワヤ食堂

割烹旅館 吹の湯

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

特製 捧炭
▲煉炭
東和かまど
特約販売店
燃料の節約に御利用
御用命御願致します
市原商店
平市一丁目角 電244 499

風と共に来り
最新柄オーバー地
デザイン発表会にはドルマン袖やタイトの裾のオーバーなど秀抜な作品が目立ちますが、藤越には藤川延子女史好みのオーバー生地がドツと入りました
●純毛キロツト 一五八〇円
●Sニヤール 一五五〇円
●純毛チエツク無地 八二〇円
小名浜 平市
藤越

▲女中さん▲ 数名至急募集 年令、給与その他委細面談
才槌小路 寿司の江戸川 電一〇二
紅小路 割烹 江戸川 電一四五六

皆様の利益を図る店
大黒屋の七五三まつり
平支店
可愛いゝスタイルの子供服を各種取揃えまして皆様の御来店を御待ち致して居ります
平本店
七五三お祝用美しい友禅 四ツ身 一ツ身を取揃えました
小名濱・湯本店も御覧下さいませ

皆様の御要望に応え
小型貨物車大増車!!
◇多少にかゝわらず御用命願います
小型運転手数名募集中
磐城貨物自動車株式会社
平営業所
電話一八七番

登録商標 寿 海苔 佃煮 唐辛 食道楽 和合 真心の店 大沼商店 千葉 東京
食通のお客様から御愛用を頂ける品質

電1382 メイ美容室 平市銀座通